

令和 6 年度

新潟大学人文学部

第 3 年次編入学学生募集要項

新潟大学人文学部

本募集要項の内容に変更が生じた場合はホームページにより周知しますので、
出願前や受験前は特にご注意願います。

新潟大学人文学部ホームページ <https://www.human.niigata-u.ac.jp/>

新潟大学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、新潟大学ホームページの受験生特設サイトをご覧ください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



本学の入学試験における感染症対策について

本学の入学試験における感染症対策は、下記本学ホームページにて最新情報を随時更新しています。受験生の皆さんへの要請事項の記載もありますので出願前や受験前は必ずご確認ください。

新潟大学ホームページ

https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/ee_covid_19/



受験に際しての注意事項

学校保健安全法施行規則において出席停止が定められている感染症に罹患した場合は、感染の拡大防止のため、学校保健安全法に準じた取り扱いとし、入学試験当日まで治癒していない場合又は出席停止期間を経過していない場合は、受験することはできません。(病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときはこの限りではありません。)

また上記により、受験できなかった場合の追試験等の措置は行いませんのでご留意願います。

必要に応じて、手洗い・うがいの励行等といった基本的な感染予防対策や体調管理に努めてください。

人文学部をめざす方へ

教育理念・目標

人文学部の理念は、人間とその文化を対象として、多角的・総合的な視野から教育と研究を行うことにあります。そこには、古今東西の古典や、悠久太古の人類の姿を伝える石器、さらにはコンピュータ文化までもが含まれます。このため、本学部では、伝統的な文献研究をはじめ、コンピュータを用いた実験や調査、フィールドワーク、身体を通じた自己表現などの新たな研究方法を取り入れながら、充実した専門基礎教育を提供しています。このような教育を通し、広い視野と深い教養、高い倫理性を備え、現代社会の課題に対応できる人材を育てることを目指しています。

教育内容・特色

人文学部では、専門基礎教育の充実と基礎教養を磨き論理的な思考を養うリベラル・アーツ教育の重視を2つの柱として、次のような特色ある教育を行っています。

- ・ 自ら問題のありかを探り、解決方法を考える課題探求能力を高めるための研究法、実習系科目の開講
- ・ 他者との議論を通じて、日本語による自己表現能力を高めるための4年間にわたる少人数演習科目の実施
- ・ 広い視野から問題に取り組む能力を高めるための「人文系展開科目」の開講
- ・ 協同で創造的な活動を行い、地域社会にむけて発信する「表現プロジェクト演習」の開講
- ・ 国際社会で活躍できる人物を養成するための外国語教育、情報リテラシー教育、キャリア教育の重視

求める学生像

- ・ しっかりとした基礎学力と旺盛な学習意欲をもつ人
- ・ 豊かな感性と強い関心をもって学習に取り組む人
- ・ 人間・社会・文化に関わる諸問題に関心のある人

令和6年度新潟大学人文学部第3年次編入学の学生募集については、次のとおり行います。

I 募 集 人 員

人文学科 6人

II 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学士の学位を有する者及び令和6年3月31日までに取得見込みの者
- (2) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条に定める従前の規定による学校の課程を修了し、又はこれらの学校を卒業した者
- (3) 短期大学を卒業した者及び令和6年3月31日までに卒業見込みの者
- (4) 高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月31日までに卒業見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であること）を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- (6) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部（以下「高等学校等」という。）の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- (7) 修業年限4年以上の大学において、2年次修了以上の学力があると認められた者〔大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、62単位以上の単位を修得した者及び令和6年3月31日までに同要件を満たす見込みの者〕（出願時に本学に在学している者は除く。）
- (8) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了し、大学の2年次修了以上の学力があると認められた者

(注1) 出願資格(1)の学士の学位を有する者及び取得見込みの者には、我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び修了見込みの者を含みます。

(注2) 出願資格(3)の短期大学を卒業した者及び卒業見込みの者には、外国の短期大学を卒業した者及び卒業見込みの者並びに外国の短期大学の課程を有する者ものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）を含みます。

(注3) 出願資格(7)の大学には、我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定

するものの当該課程を含みます。

出願資格の確認について

出願資格の(8)及び(注2)に該当する者は、出願資格の確認をする必要があるため、令和5年9月1日(金)までに次の書類等をⅢ(1)の出願書類等提出先へ郵送してください。

<出願資格の確認に必要な書類等>

- ・ 新潟大学人文学部第3年次編入学出願資格確認書(本要項に添付)
- ・ 最終学校の学業成績証明書
- ・ 最終学校の卒業(修了)証明書(写し)又は同見込証明書(写し)
※ 日本語訳を添付すること
- ・ 返信用封筒(長形3号封筒に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手84円分を貼ってください。)

Ⅲ 出願手続

(1) 出願方法

出願書類の提出は郵送に限ります。

志願者は、次の(3)の出願書類等を取りそろえ、本要項に添付の指定封筒(「第3年次編入学願書在中」)を使用して、下記の出願書類等提出先に郵送(書留速達)してください。

出願書類等提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学人文学部学務係
電話 (025) 262-6281・6282

(2) 出願期間

令和5年9月12日(火)から9月14日(木)まで【必着(郵送のみ)】

(3) 出願書類等

出願書類等	摘 要
1. 編入学志願票	<ul style="list-style-type: none">・ 本要項に添付の用紙を使用してください。 なお、「検定料納付証明書(新潟大学提出用)」を所定欄に確実に貼ってください。 (※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。)
2. 受験票・写真票	<ul style="list-style-type: none">・ 本要項に添付の用紙を使用してください。・ 写真は、縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きのもので、出願前3か月以内に撮影したものとし、受験票及び写真票の所定欄に貼ってください。受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。

3. 履 歴 書	<ul style="list-style-type: none"> 本要項に添付の用紙を使用してください。
4. 卒業（見込）証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学・短期大学・高等専門学校等の学長（学部長・学校長）が作成したもの。 出願資格(7)及び(8)に該当する者は、当該大学の学長（学部長・学校長）が作成した在学証明書又は在学期間証明書を提出してください。
5. 学業成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学・短期大学・高等専門学校等の学長（学部長・学校長）が作成し、厳封したもの。 出願資格(7)及び(8)に該当する者は、修得済みの科目についての学業成績証明書^①並びに履修中の科目がある場合は、科目履修証明書^②（修得予定の単位数が記入されたもの。）を提出してください。 <p>① 令和5年第1学期の成績が反映されたものを出願期間内に提出することができない場合は、出願時の成績証明書を提出するとともに、後日、再提出してください。</p> <p>② 科目履修証明書を出願期間内に提出することができない場合は、いつ提出できるかを記載したものを同封してください。</p>
6. 検 定 料 30,000円	<ul style="list-style-type: none"> 本要項に添付の「振込依頼書（新潟大学人文学部第3年次編入学試験検定料）・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料納付証明書（新潟大学提出用）」に必要事項を記入し、以下の点に留意のうえ、切り離さずに最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。 <p>なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。</p> <p>① 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。</p> <p>② 検定料の振込みは、令和5年9月5日（火）から9月14日（木）[15時00分]までの期間内に必ず行ってください。（※土・日曜日、祝日の振込みはできません。）</p> <p>③ A T M（現金自動預払機）での振込みはできません。</p>
7. 検定料納付証明書 （新潟大学提出用）	<p>金融機関の窓口から返却された「検定料納付証明書（新潟大学提出用）」を志願票の所定欄に貼ってください。</p> <p>（※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。）</p>
8. 返信用封筒3枚 〔・受験票在中〕 〔・合格通知書在中〕 〔・入学手続案内在中〕	<ul style="list-style-type: none"> 本要項に添付の返信用封筒3枚を提出してください。 封筒の表にはそれぞれ志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、「受験票在中」封筒には郵便切手354円分を貼ってください。「合格通知書在中」封筒及び「入学手続案内在中」封筒には郵便切手を貼る必要はありません。 「受験票」及び「受験案内」は10月6日（金）に発送します。
9. 出 願 資 格 (5) に 該 当 す る 者	<p>修了又は修了見込みの専修学校が、文部科学大臣の定める基準（修業年限2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が、1,700時間以上）を満たすこと及び当該専修学校を修了又は修了見込みであることの証明書を提出してください。</p>

10. 出 願 資 格 (6) に 該 当 す る 者	高等学校等が発行する修業年限2年以上その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校等の専攻科の課程を修了したこと又は修了見込みであることを証明する証明書を出願書類と一緒に提出してください。当該証明書が提出できない場合は、令和5年9月1日(金)までに、出願書類提出先へ問い合わせのうえ、指示に従ってください。
--------------------------------	--

IV 選 抜 の 方 法

筆記試験、面接試験及び出願書類を総合して行います。

(1) 筆 記 試 験

次のとおり専門科目及び外国語科目を課します。受験者は志望する分野に応じて、専門科目と外国語科目を選択してください。

主専攻プログラム	専 門 科 目	外国語科目
心理・人間学プログラム	心理学, 人間学 ⁽¹⁾ から1科目を選択	英語, ドイツ語, フランス語, ロシア語, 朝鮮語, 中国語から1科目を選択
社会文化学プログラム	社会学, 文化人類学, 民俗学, 考古学, 人文地理学, 芸能論, メディア論, 日本史, アジア史, 西洋史から1科目を選択	
言語文化学プログラム	言語学, 国語学・国文学, アジア言語文化 ⁽²⁾ , 英語学・ 英米文学文化, ドイツ言語文化, フランス言語文化, ロシア言語文化から1科目を選択	

(1) 「人間学」科目は、哲学、倫理学、宗教思想史、芸術学などの分野を出題範囲に含む。

(2) アジア言語文化は、中国言語文化、朝鮮言語文化などの分野を出題範囲に含む。

(2) 面 接 試 験

面 接

V 試 験 期 日 及 び 時 間 割

期 日	科 目	時 間
令和5年10月28日(土)	外国語科目	9:30 ~ 11:00
	専門科目	11:30 ~ 13:00
	面 接	14:00 ~

VI 試 験 場

新潟大学人文社会科学系棟

Ⅶ 合格者発表

- (1) 日 時 令和5年11月15日（水）10時
- (2) 発表方法 合格者の受験番号を下記合格発表Webサイトに掲載するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

合格発表Webサイト <https://www.gouhi.com/niigata-u/>



なお、ホームページ等への掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

可否に関する電話等による問い合わせには、一切応じません。

Ⅷ 入学手続等

入学手続の概要は、次のとおりです。その詳細については、合格者に2月上旬頃、別途通知します。

- (1) 入学手続期間及び手続方法
令和6年2月13日（火）から2月14日（水）までの期間に郵送（書留速達，必着）で、手続を行ってください。
- (2) 入学手続時に要する経費
入学金 282,000円（予定額）

Ⅸ 授業料

年額 535,800円（前期分 267,900円，後期分 267,900円）（予定額）

（注1）授業料は、入学後、口座引き落としにより納付していただく予定です。

（注2）授業料の納付方法の詳細については、合格者に別途通知します。

（注3）在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

X 欠員の補充方法

(1) 追加合格

入学手続期間終了後、募集人員に欠員が生じた場合の補充は、追加合格により行います。

追加合格該当者への通知は、令和6年2月15日（木）から入学志願票に記入してある連絡先に電話により行います。

追加合格の通知を受けた者は、指定された日時までに入学手続を行ってください。入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

(2) 欠員補充第2次募集

必要ある場合には、欠員補充第2次募集を行います。

欠員補充第2次募集を実施する場合には、決定次第、人文学部ホームページで公表します。

XI 修学条件等

(1) 入学時期及び修学条件

入学の時期は、令和6年4月とします。

入学後2年以上4年以内に新潟大学人文学部規程に定める授業科目を履修し、卒業に必要な単位を修得した者には、学士（文学）の学位を授与します。

(2) 既修得単位の取扱い

本学部に入學する前に在學した大學等において修得した単位については、本学部の定める基準に従って卒業要件単位として認定します。

(3) 在学期間の通算

本学部の修業年限（4年）のうち、2年間を既に在学したものとして通算し、入学後における修学年限は2年、在学することができる年限は4年とします。

XII 注意事項

(1) 出願書類の作成及び提出上の注意

- ① 提出書類に記載事項の記入もれ、その他不備のある場合は、出願書類を受理しません。
- ② 出願書類提出後は、出願書類の返却及び記載事項の変更を認めません。
- ③ 出願書類等及び既納の検定料は、返還しません。

ただし、検定料振込み後、出願期間内に提出しなかった場合は、当該検定料（30,000円）を返還します。

検定料の返還については、下記をご参照ください。

<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/general/return-fee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。

- ④ 外国語により作成された書類には、日本語による訳文を添付してください。

(2) 受験に際しての注意事項

受験に際しての注意事項等については、受験票送付の際に同封する「受験案内」を熟読してください。

(3) 不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての科目の成績を無効とします。

- ① 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
- ② カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ④ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。

- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
- ⑦ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類を使用すること。(イヤホンについては、耳に装着されていれば使用しているものとみなします。病気・負傷や障害等により、試験時間中に補聴器を使用したい場合は、事前にご相談ください。)
- ⑧ 試験時間中に、使用を許可されたもの以外の筆記用具等を使用すること。
- ⑨ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、上記と同様です。

- ① 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の筆記用具等及び携帯電話・スマートフォンやウェアラブル端末等の電子機器類等をカバン等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていたりすること。
- ② 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(4) その他

「Ⅱ出願資格」で所定の要件を満たす見込みで受験した合格者が令和6年3月31日までに所定の要件を満たすことができなかつた場合は入学を許可しません。

XIII 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、次により本学と相談してください。

(1) 相談の期限

令和5年9月1日（金）までとします。

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。

なお、相談の期限後に配慮が必要となった者は、至急(3)の連絡先に問い合わせてください。

(2) 相談の方法

申請書（所定用紙）を請求の上、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(3) 連絡先・申請書請求先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学人文学部学務係

電話 (025) 262-6281・6282

XIV 入試情報の開示

本学部では、令和6年度第3年次編入学試験に関して、入試情報の開示を行います。開示を希望する者は、下記あてに開示される事項及び開示請求方法等について問い合わせてください。

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学人文学部学務係

電話 (025) 262-6281・6282

XV 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。

なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

人文学部第3年次編入学実施状況

募集人員	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
6人	39人	9人	22人	7人	28人	9人

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。